

2013年9月3日
NTT アイティ株式会社

画像・映像処理解析技術を応用した 個別開発支援のための受託サービス「viaPro」を開始

～初期検討サービスを利用すれば、本格開発前に実現性を安価に検証可能～

NTT アイティ株式会社（本社：横浜市中区、代表取締役社長：長谷雅彦）は、画像・映像処理解析技術を応用した個別開発支援のための受託サービス「viaPro」を、9月4日より開始いたします。

受託サービス「viaPro」は、既製品で対応することが難しいお客様のご要望を、画像・映像処理解析技術を応用した個別開発で実現します。

また、お客様のご要望を実現するために画像認識や特徴抽出が必要となり、実現可能性が不明確な場合には、実現性を検証できる「初期検討サービス」もご用意しました。「初期検討サービス」のご利用により、本格開発前に実現性を安価に検証することが可能となります。

■ ご提供開始の経緯

NTT アイティでは、従来より画像・映像技術を応用した製品の開発・販売を行っており、画像・映像処理解析技術を応用する経験が豊かで、画像・映像技術のライブラリが充実しています。画像・映像処理解析技術の具体例としては、映像インデクシング技術、トランスコード処理技術、高精細映像配信制御技術、電子透かし技術、混雑度推定技術、流動解析技術などがあります。これらの画像・映像処理解析技術を応用して、映像ベース情報共有システム「viaPlatz」(※1)、電子透かしソリューション「MagicFinder」(※2)、屋外デジタルサイネージ効果測定サービス「ひかりサイネージ Metrics」(※3)などの製品を販売しています。

このような製品の販売を行っているなかで、画像・映像処理解析技術の応用に関するご要望が多種多様であり、既製品で対応することが難しく個別開発が必要となる場合があります。特に画像認識や特徴抽出の分野では、実現可能性が不明確で費用が大きくなる場合があるため、なかなか本格開発に踏み切れないという課題がありました。

そこでNTT アイティは、画像・映像処理解析技術を応用した個別開発支援のための受託サービス「viaPro」を開始するとともに、本格開発前に実現性を安価に検証できる「初期検討サービス」をご用意しました。「初期検討サービス」のご利用により、実現可能性が不明確な場合には、安価な開発検証が可能となります。

この受託サービス「viaPro」をご利用いただくことにより、NTT アイティが保有する画像・映像処理解析技術とノウハウを活用し、お客様のご要望に合わせた各種の応用アプリケーションの開発が可能となります。

■ 利用イメージ



■ 応用アプリケーションの開発例

- 4K 映像制作ワークフローへ電子透かし埋め込み処理の組み込み
- 映像同期型セカンドスクリーンアプリケーション
- 画像認識アプリケーション
- 医用画像処理
- 映像自動編集
- イベント受付システム（電子透かし応用）
- サイネージ視聴者数測定

■ 価格

開発実施内容により異なりますので個別見積りとなります。

初期検討サービス 50 万円～ （税抜価格。別途消費税等を加算いたします）

■ 開始時期と受託目標

開始時期：2013 年 9 月 4 日（水）

受託目標：年間 20 件

※1 映像ベース情報共有システム「viaPlatz」：<http://www.viaplatz.com/>

※2 電子透かしソリューション「MagicFinder」：<http://www.ntt-it.co.jp/product/MagicFinder/Watermark.html>

※3 屋外デジタルサイネージ効果測定サービス「ひかりサイネージ Metrics」：

<http://www.ntt-it.co.jp/press/2011/0602/110602snj.html>